

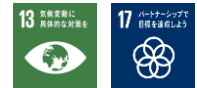
2021年11月11日

各位



「TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)」提言

への賛同表明について



池田泉州ホールディングス(社長 CEO 鶴川淳)は、本日、「TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)※」提言への賛同を表明しましたので、お知らせいたします。

近年、世界各国で異常気象や大規模な自然災害による被害が甚大化しており、日本においても大雪や豪雨、台風等により大きな被害が発生するなど、気候変動が企業の事業活動に及ぼす影響は大きくなっております。

当社は、これまでも「サステナビリティ宣言」に基づき、環境分野での取り組みを強化してまいりましたが、TCFD 提言への賛同を機に、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速させるとともに、気候変動に関する情報開示を充実してまいります。

当社は今後もグループ一体となって、社会・環境課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域社会の持続的成長に貢献してまいります。

※TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)

TCFDはTask Force on Climate-related Financial Disclosuresの略で、主要国の中央銀行や金融監督当局等が参加する金融安定理事会(FSB)によって、2015年12月に設立されたタスクフォースのことです。このTCFDの最終報告書で示された提言では、事業会社に対して、気候変動がもたらす「リスク」と「機会」を評価し、それらを経営戦略やリスク管理へ反映させるとともに、具体的な財務的影響を予測し、財務情報として開示することを推奨しています。

以上

当社はプレスリリースに関連するSDGs 17のゴールのアイコンを掲載しております。

